

## 問題【社会】

地理の漁業に関する次の問いに答えなさい。

- (1)沿岸から200海里までの、沿岸国が水産資源や鉱物資源を管理することのできる水域を何というか。
- (2)栽培漁業とはどのような漁業ですか。説明しなさい。
- (3)「東南アジアでは輸出用のエビを養殖するため〇〇〇〇〇〇を切り開いて養殖場を造りました」。〇に当てはまる言葉を答えなさい。
- (4)三陸海岸の沖などに代表される、寒流と暖流がぶつかる好漁場の場所を何というか。

## 豆知識 雑学コラム

### ギョギョ!! チョコブリ!?

近年では、自国の水産資源の確保や魚の取り過ぎを防ぐために漁獲量を制限するなど、日本の漁業を取り巻く環境は厳しい状態にあります。そのため、遠洋漁業や沖合漁業に携わる人は減少傾向にあります。

(1)「排他的経済水域内でとれる魚や資源は沿岸国のもの」というルールがあります。以前は、日本から離れた遠くの海まで魚をとりに行けたのですが、各国が経済水域を設定したため、難しくなりました。テストでは「排他的経済水域とは何か、説明しなさい」と聞かれるので、説明できるようにしましょう。下線部がキーワードです。

(2) 養殖漁業と栽培漁業の違いですが、養殖漁業は稚魚(稚貝)が卵からかえたら、「いけす」と呼ばれる施設で、大きく育て収穫までします。これに対して栽培漁業は、ある程度大きくなるまでは養殖漁業と同じように育てますが、その後、川や海に放流し、自然の中でさらに大きく育てる漁業です。テストで、「栽培漁業」について聞かれたら、「海や川に放流する」がポイントです。

養殖漁業には様々なメリットがあります。今年もサンマが不漁で高値がつきそうだというニュースを見た人はいますか? 様々な理由でサンマが以前のように獲れなくなってきたため値段が上がっています。農産物や水産物は不作・不漁になると、価格が高騰してしましますが、もしサンマが養殖できれば、安定して供給できるので、価格の高騰を防ぐことができます。

同じ養殖魚であっても、他の地域と差別化をするための取り組みとして、変わった餌を与えているところもあります。何を与えているのでしょうか? 実は「みかん」や「チョコレート」です。これは栄養面や品質面での効果をねらったものです。みかんを食べて育ったタイは「みかん鯛」だそうです。チョコレートを食べて育ったブリは? 「チョコブリ」です。興味がある方は、一度ご賞味あれ(笑)。

## 【解答】

目録 (4) ヌーロクノム (3)

養殖

卵からかえった魚や貝を自然の海や川に放流する

排他的経済水域 (1)